

intertek

news

Vol.83

ISO関連季刊情報誌(年4回発行)

CONTENTS

01 新年のご挨拶

02 特集 03 仕掛学 — 確実な組織活動のために(2)

～ストレスなく運用できるマネジメントシステムに役立つ仕組み～

04 News&Topics

- ▶ 世界のISO認証件数が発表
- ▶ 北陸技術交流テクノフェア2023に出展
- ▶ 「健康優良企業 銀の認定」取得
- ▶ Q&A

05 審査の現場から

- ▶ お客様紹介
(株式会社FLOSFIA)
- ▶ 連載よみもの「審査員の心理」(環境編)
「緊急事態への準備及び対応(1)」

06 連載よみもの

- ▶ 審査員リレーエッセイ
「児島歴史探訪」
(審査員 増田 洋志)
- ▶ 環境とISO14001
「水素プロジェクトの乱立/見直される電解法」

07 お客様からのお便り

- ▶ 「中華麺の歴史を変える」
(ありがとう製麺株式会社)
- ▶ 「子や孫、ひ孫の時代まで自然を残す解体業者」
(アイ・アール株式会社)

08 研修コースのご案内

- ▶ ちょっといっぴく
- ▶ 研修コース案内
- ▶ 受講生からのお便り
(株式会社加藤均総合事務所)

インターテック・サーティフィケーション株式会社

発行 大阪事務所

◆バックナンバーは、弊社ホームページにてご覧いただけます。

<https://ba.intertek-jpn.com/>


新年のご挨拶

代表取締役 きむら ともあき
木村 朋聡

新年あけましておめでとうございます。

去年は、皆様のご支援のおかげで、インターテック・サーティフィケーションの認証事業にとって重要かつ成果のある一年となりました。2024年は、日本法人設立から30年を迎える年にあたり、さらなる飛躍を計画しております。新年のあいさつの機会を通じて、弊社の、「世の中に、品質と安全、サステナビリティ(持続可能性)をもたらす」というパーパス(存在意義)と、社会のサステナビリティの重要性についてお話ししたいと思います。



サステナビリティは、現代のビジネスにおいてますます重要な要素となっています。世界中の企業は、環境への負荷を減らし、社会的責任を果たし、経済的にも持続可能な成長を達成する必要があります。日本においても、ますます持続可能性に焦点を当て、環境への配慮がある企業としての成長が求められています。それを実現するために、インターテック・サーティフィケーションでは、サステナビリティ認証により、お客様のビジネスの競争力を高め、新たな市場を開拓するための鍵となるように努めていきます。

サステナビリティ認証は、企業の製品やサービスが環境に与える影響を評価し、改善のための指針を提供します。インターテック・サーティフィケーションでは、お客様の環境への負荷を減少させ、リソースの効率的な使用を促進し、社会的責任を果たすためのパートナーとして、必要なお手伝いをいたします。また、サステナビリティ認証は、お客様の取引先や、サプライチェーンとの信頼を築くための有力なツールとしても機能します。

弊社は、サステナビリティ認証の分野で長年にわたる経験と専門知識を持っており、お客様に最高品質の認証サービスを提供してきました。ISO各規格や農場管理、森林認証、海洋管理協議会認証、国際持続性カーボン認証、衣類のリサイクルトレーサビリティのテキスタイルエクステンジ認証、ホテルや商業施設などの安全衛生審査や、世界中に広がるサプライチェーンの二者監査に至るまで様々なサービスにて、お客様のサステナビリティの実現をサポートしております。2024年においても、持続可能性の重要性はさらに高まり、気候変動、資源の枯渇、社会的不平等などの新たな課題に対応を迫られることとなります。私たちインターテックでは、これらの課題に対処するために協力し、解決策を見つけるサポートをしていきます。

2024年、私たちはさらなる新たなサービスのイノベーションと、お客様との品質パートナーシップの構築に取り組み、サステナビリティ認証の領域の拡大と、サービス品質を向上させるために最善の努力を惜しまない決意です。皆様のビジネスが環境への影響を最小限に抑え、社会的責任を果たすことをサポートし、市場での競争力を高めるお手伝いを続けます。

最後に、皆様のご支援と信頼に感謝申し上げます。お客様とのパートナーシップは、私たちにとって非常に貴重であり、新たな一年を共に歩むことを楽しみにしています。社会のサステナビリティの重要性を理解し、共に持続可能な未来を築いていくことを願っています。

新年が皆様にとって幸せな一年であり、成功と繁栄に満ちたものとなりますようお祈り申し上げます。